



与勝調理場 Tel: 098-978-3522

令和7年度3月ハッピーランチ

食育の目標：1年間の給食を振り返ろう



早いもので、今年度も残りわずかとなりました。4月に比べると、苦手な食べ物に挑戦できるようになったり、お箸の使い方や配膳が上手になったりと、成長を感じられる場面もありました。皆さんは、日々の給食からどんなことを学んできましたか？この1年間の振り返り、できたことをチェックしてみましょう。そして、もう少しがんばりたいと思うことを一つでも、来年度の目標にしましょう。



1年間の振り返りをしよう!



<p>給食の前に手をきれいに洗えましたか？</p>	<p>食事のあいさつは心を込めて言えましたか？</p>	<p>おししを正しく使うことができましたか？</p>
<p>よくかんで味わって食べられましたか？</p>	<p>バランスの良い食事のとり方がわかりましたか？</p>	<p>自分に必要な量を考えて食べることができましたか？</p>
<p>地域でとれる食べ物を知ることができましたか？</p>	<p>行事食や郷土料理について知ることができましたか？</p>	<p>楽しい給食時間を過ごせましたか？</p>

栄養士の振り返り

4月に赴任して、給食センター、学校、業者、地域農家さんと、多くの方に支えていただきながら、給食と食育に取り組むことができました。給食は多くの力が合わさって成り立っていることを日々実感しています。いつもありがとうございます。



食に関する取り組み 食に関する授業では、学級担任の先生方には多忙な業務の中、計画、打ち合わせを行っていただき、小学校71学級で実施。中学校では、全体講話、学年での講話を1回ずつ行うことができました。授業や講話後だけでなく、その後の給食時間を通して、子ども達が学んだことが継続して、少しでも意識や実践につながっていくように工夫していくことが次年度の課題です。

「はなちゃんのみそ汁」
子どもも大人も、それぞれの立場で感じるものがある内容です。
是非多くの皆様に読んでいただきたい一冊です。

研修で心に残ったこと 今年度の研修の中で、うるま市「魅力ある学校づくり」事業、食育講演会「食べることは生きること」に参加しました。講師は「はなちゃんのみそ汁」の著者である安武信吾様で、日々の食事の大切さ、普段の食卓が子どもたちの生きる力を育む大切な場であることを実感しました。児童生徒の皆さんには、自分の体を大切にする食事を選び、健康な体作りを心がけ、元気に過ごしてほしいと願っています。そのために、給食センターと学校、家庭、それぞれができることを続けていければと思います。



3月の行事食・特別献立

給食時間の放送（給食一口メモ）で紹介합니다。

3日 ひなまつり・受験応援献立：ひな祭りの行事食と受験前にしっかり摂ってほしい食品(栄養素)を組み合わせています。

6日 受験お疲れ様献立：中学3年生のリクエストであるフルーツポンチとカレー。カレーは豚カツ付きのスペシャルメニュー!!

6日(彩橋小)・9日(高江洲小・与那城小・平敷屋小・南原小・勝連小) 6年生お楽しみ給食

6年生のみ：牛乳の代わりにジョア。通常のメニューにオードブルメニューをプラスします。楽しい給食時間になりますように♪

11日 東北応援献立：3月11日は東日本大震災があった日。復興の願いを込めて東北地方の郷土料理を取り入れています。